

トルコの異才 ファジル・サイが放つ渾身の力作

国民的詩人 ナーズム・ヒクメット その波乱の生涯のオラトリオ

私が監獄にいたとき

50歳前後で

鉄の扉が開くまで

まだ18年が残されて

それでも私は外の世界と共に

人や生き物を愛しや風と共に生きる

そう どこに居ようとも

決して死ぬことなどないかのように 生きるべきだ

私は生きたと言えるために



撮影：ナーズム・ヒクメット文化芸術財団

ファジル・サイ
ナズム
オラトリオ
Nazim Hikmet

2020年8月23日(日) 【開演】17:00 【開場】16:30

日本特殊陶業市民会館 フォレストホール

(名古屋市市民会館大ホール 地下鉄「金山駅」下車 北へ徒歩5分)

【全席指定】 S席:5,000円 A席:4,000円 B席:3,000円

指揮：高橋 直史 (独エルツゲビルゲ歌劇場音楽監督)

ピアノ：中岡 秀彦 管絃楽：阿部 一雄

メゾソプラノ：李 政美 バリトン：新美 真寿 児童歌唱：高橋 幸彩 合唱指揮：高橋 昭弘

オーケストラ：名古屋フィルハーモニー交響楽団 合唱：「ナズム・オラトリオ」合唱団

主催：「ナズム・オラトリオ」実行委員会 “反戦・日本の音楽家たち”名古屋 共賛合せ：公益財団法人 (090)4117-4155

後援：駐日トルコ共和国大使館 名古屋市教育委員会 ナズム・ヒクメット文化芸術財団

マネージメント：KAW ミュージック・ソリューションズ (052)910-6700

「死んだ少女」と「ヒロシマ」の詩を含む作品をヒロシマの国、日本で。日本語版世界初演!